

## 生活保護受給者の宿泊施設及び生活支援の在り方に関する 意見交換会開催要綱

### 1. 目的

住まいは生活の拠点としてすべての人にとって不可欠なものであるが、生活保護受給者の中には、様々な生活課題を抱え、地域において単独で自立した生活を送ることが困難な者もいる。

こうした者は、適切な住まいを確保することができず、無料低額宿泊所等で起居することも多いと考えられる。一方でそれらの施設の中には、劣悪な住居を提供し高額な利用料を徴収するなど、いわゆる「貧困ビジネス」との指摘を受けるような事例も存在する。

こうした状況等を踏まえ、生活保護受給者の宿泊施設及び生活支援の在り方をテーマに、関係者による意見交換会を開催する。

### 2. 主な検討事項

- 単独での自立生活が困難な生活保護受給者の状態像及びニーズの所在
- こうした者に対して無料低額宿泊所等において提供されている生活支援の実態
- 生活支援を行う事業の在り方と宿泊施設への取組方針 等

### 3. 構成員及び運営

- 意見交換会の参加者は別紙のとおりとする。
- 意見交換会は社会・援護局保護課長が参加者の参集を求めて開催する。
- 意見交換会の庶務は社会・援護局保護課で行う。

別紙

生活保護受給者の宿泊施設及び生活支援の在り方に関する意見交換会  
参加者名簿

- 大西 豊美 全国救護施設協議会会長
- 岡部 卓 首都大学東京大学院教授
- 奥田 知志 NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長
- 古城 厚穂 大阪市福祉局生活福祉部保護課長
- 滝脇 憲 NPO 法人自立支援センターふるさとの会常務理事
- 立岡 学 NPO 法人ワンファミリー仙台理事長
- 辻井 正次 中京大学現代社会学部教授
- 野村 泰洋 東京都福祉保健局生活福祉部保護課長
- 菱田 貴大 NPO 法人エス・エス・エス理事長
- 水内 俊雄 大阪市立大学都市研究プラザ教授
- 宮澤 進 NPO 法人ほっとポット代表理事

(五十音順)